

## 2、目標達成計画

事業所名 グループホーム ふる里

作成日 平成 22年 7月 5日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	母体法人の意向もあり、玄関など、日常的に施錠している。	玄関だけにこだわらず、離園等に対する安全を確保出来る出入口から開放する。	日中は職員・利用者が食堂にて過ごす時間が多い為、1F食堂ドアを、職員が食堂に居る時間は開放し、入居者家族等へも利用して頂けるよう声かけを行っていく。	1ヶ月
2	35	重度化が進む中で、入居者・家族・職員での終末期に対する話し合いが不十分である。	終末期や、看取りに対する考え方を入居者・家族・職員で共有・統一する事が出来る。	①現在の看取りの指針が十分なものであるかどうかを見直し、必要であれば新しく作成する。 ②個々の入居者・家族については、入居者の状態に関わらず担当者会議等で必ず議題に盛り込んで行く。	8ヶ月
3	37	近隣に民家が無い事もあり、災害時等の地域との協力体制が不十分である。	地元消防団に働きかけ、協力を得る。	地域に住む職員を通じ、地元消防団との関わりを持ち、12月開催予定の避難訓練に参加をお願いする。	5ヶ月
4	4	運営推進会議への参加を、全家族やボランティアさん等第三者にも促しているが、守秘義務や、個人情報の取り扱い等についての認識が薄い。	運営推進会議実施要綱を作成し、守秘義務や個人情報の取り扱いについても明文化する。	運営す新会議実施要綱を作成する。	1ヶ月
5	8	成年後見人制度等について必要に応じた説明・支援等は出来ているが、全入居者・家族には行き渡っていない。	入居者・家族がいつでも利用できるよう、説明・支援を行う。	①新規の入居者・家族へは、入居時に説明し、パンフレットの配布などを行う。 ②既入居者・家族へは運営推進会議・家族会・担当者会議等を利用し説明、パンフレットの配布などを行う。	8ヶ月